

聖霊降臨節第17主日

敬老祝福礼拝

朝第1礼拝 9:00~10:00	朝第2礼拝 10:30~11:45	夕礼拝 18:00~19:00
<神の招き> 前 奏 招きの詞 交読詩編 讃美歌 <神の言葉> 聖書 祈 禱 讃美歌 説 教 祈 禱 黙 想 讃美歌 <神への応答> 使徒信条 献 金 主の祈り 宣教報告②☑ 敬老祝福の祈り 頌 栄 派遣と祝福 後 奏 宣 教 報 告 ①	② 主よ、私はあなたに望みをおきます ☑ 主よ、われらを汝の御言葉のもとに留めたまえ 詩編111:1~3 37:7~22 19 サムエル記下6:12~16 マルコによる福音書2:18~22 57 「新しいぶどう酒は、新しい革袋に」 熊江秀一牧師 475 ② 主よ、私はあなたに望みをおきます ☑ 来ませ聖霊、主なる神	シャイデマン J.S. バッハ (旧約 新共同訳 489頁) (新約 新共同訳 64頁) 熊江秀一牧師

今週の御言葉
 (マルコによる福音書2:22)
 また、だれも、新しいぶどう酒を古い革袋に入れたり
 はしない。そんなことをすれば、ぶどう酒は革袋を
 破り、ぶどう酒も革袋もだめになる。新しいぶどう
 酒は、新しい革袋に入れるものだ。」

次週の礼拝(9月24日)

① 9:00、② 10:30 説教「何も持たずに生まれ」 甲賀正彦伝道師 アモス書8:4~7、 テモテへの手紙一6:1~12、 交読詩編49:1~21 讃美歌 127、512、567、29	サテライト植竹礼拝10:30 ☑ 18:00 説教「主イエスとニコデモ」 熊江秀一牧師 民数記21:4~9、 ヨハネによる福音書3:1~21 交読詩編49:1~21 讃美歌16、53、475、28	ワーシップ(賛美礼拝) 14:00 説教「新しい心、新しい霊」 熊江秀一牧師 エゼキエル書36:25~29 賛美:ひとあしひとあし、主 は良いお方、威光・尊厳・栄 誉、暗闇に光、他
---	---	---

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。*は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、☑は夕礼拝。

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災とトルコ・シリア地震の被災者の為に
3. 敬老祝福を受けた兄弟の為に
4. ジョン・ルーカスゴスペルコンサートの為に
5. 日本基督教団の為に
6. ウクライナとスーダン、世界の平和の為に
7. 病気の兄弟の為に

***関東教区お祈りカレンダー** 塩谷一粒教会 氏家教会 上三川教会

◇先週の説教より 「あなたを招くために」詩編14:1~7、マルコによる福音書2:13~17 熊江秀一牧師

徴税人レビはローマから委託され税金を取る仕事をしていた。彼は罪人と見なされていた。祭司の家系、レビ族出身であるにもかかわらず会堂から締め出されていた。主イエスは「取税所に座っている」レビを「見かけた」(原文「見た」)。主はレビの心の奥深くまで見つめた。レビは一度もあつたことがない愛のまなざしに出会った。「わたしに従いなさい」。レビはこの主の言葉によって「立ち上がって主に従った」。それまでの古い自分を捨てて新しく歩み始めた。

レビは喜びの中、宴会を開いた。それは「徴税人や罪人も主の弟子たちも同席する」大宴会だった。レビはおそらく町に出て人々を招いたのであろう。レビは主のために自分の家を開放し、喜びを分かちあうために人々を招いた。そのために家と富をささげた。レビは神と民を結ぶ祭司の務めを思いもよらぬ姿で再現した。しかしファ

リサイ派の律法学者はこの宴会を快く思わなかった。彼らは罪人と同席する主イエスがゆるせなかった。そんな彼らに主は宣言した。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。私が来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである」。神の救いとは罪人たちを招いて、救い出すことである。そのために主イエスは来られた。

律法学者たちは誰よりも努力した。しかし知らず知らずに「的外れ」(罪)となってしまった。主はそんな私たちに神の御心を示す目指す的になって下さった。しかもそれは私たちの罪を明らかにする(標的)でもあった。主は私たちの罪の毒矢を受け十字架で死なれた。主は十字架によって私たちに罪を知らせ、あがないとなり、神の救いを実現して下さった。その主が私たちに招かれる。この主の招きに応えよう。